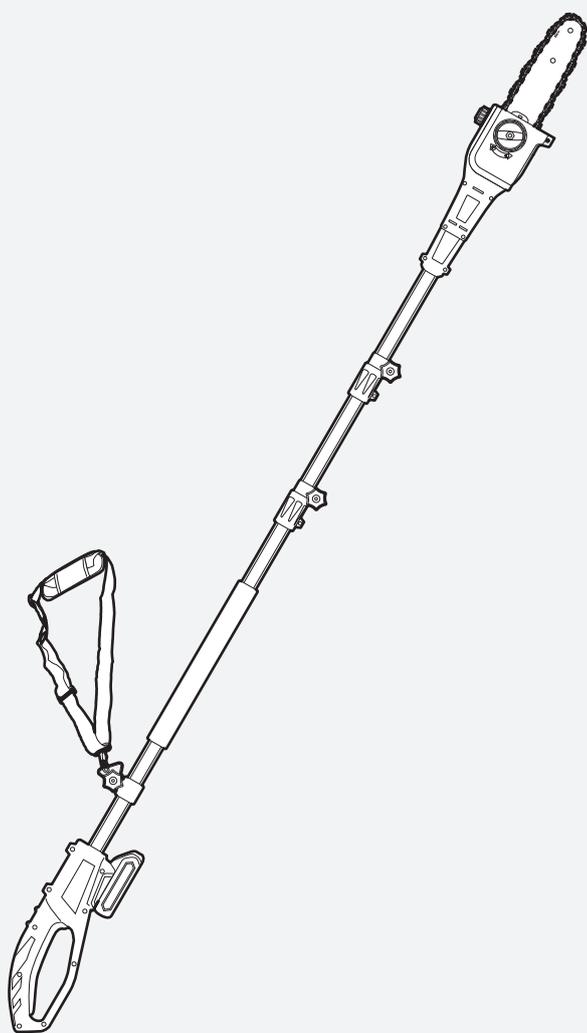


18V 充電式**伸縮ポールチェーンソー****CSE-180SLiA****お客様へ**

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
園芸充電工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	9
用途	
各部の名称	
セット内容	
仕様	
使用前の準備	12
充電方法	
ソーチェーンの取付け方/取り外し方	
ソーチェーンの調整	
チェーンソーオイルについて	
肩掛けベルトの取付け方	
ポールの伸縮調整方法	
使い方	20
スイッチ引き金の操作	
試運転	
切り方の基本	
お手入れ	23
ソーチェーンの目立てについて	
お手入れと保管方法	
お買上げの後に	30
別売品のご紹介	
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱い等に関する重要な注意事項

園芸充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「バッテリーパック」・「内蔵バッテリー」を含みます。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。直流電源や発電機・インバータ電源・仮設電源では使用しないでください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋等に一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートするおそれがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・けがの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤等可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. 作業員以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 保護めがねを着用してください。
- ゴム手袋・滑り止めのついた履物等を着用し、作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

お使いになる前に(続き)

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

14. 作業に合った使い方をしてください。

- 指定された用途以外に使用しないでください。

15. 無理な使用(取扱説明書に記載されている用途以外)をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

16. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

17. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は機体のモーターや充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災の原因)

18. 充電器などのコードの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高温の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 作業以外には本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

19. 不意な始動はさけてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)

- 使用しない場合や作動すると危険な場合はバッテリーを本体から抜いてください。

20. 機体作動部には触れないでください。

- 作業中は本体の可動部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

21. 作動している状態のまま放置しないでください。

22. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に作業してください。

- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

23. やけどに注意してください。

- 作業直後は、本体や可動部が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

24. 定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや本体・充電器の通気孔にほこりや粉塵等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

25. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

- 本体やバッテリー・充電器を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。(破裂・故障の原因)

26. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

27. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(破損・故障の原因)

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけるような状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

5. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

本製品は家庭用です。木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。

樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

警告

1. 指定の充電器・バッテリー・ソーチェーン以外は使用しないでください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
2. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときやソーチェーンを交換したときは3分以上の試運転を行ってください。
3. ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
4. 作業するときは保護手袋・保護めがねやフェイスガード・防音保護具を着用して作業に適した服装で行ってください。
5. ソーチェーンを取り付けるときは回転方向に注意して取り付けてください。(けがの原因)
6. 使用ごとにチェーンソーオイルの残量を確認してください。(ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗・本体故障の原因)
7. 脚立や不安定な場所で作業しないでください。
8. 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(はね返りの原因)
9. スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などがあたっていないことを確認してください。
10. 切断開始・切断終了後には強い力が働きますので注意してください。
11. 使用中は、本体を確実に保持してください。
12. 使用中は、作動部に手足や顔等を近づけないでください。
13. 使用中は作業している樹木周辺に人を近づけないでください。(落下物によるけがの原因)
14. 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確認しておいてください。

お使いになる前に(続き)

15. 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。
16. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。
17. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
18. 雨中での作業や雨上がり、風のとき及び夜間の使用はしないでください。感電・けが・事故の原因になります。
19. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
20. バッテリーは破裂・発火・発煙のおそれがあります。次のようなことを守ってください。
 - 端子に金属類を接触させないでください。
 - 釘や硬貨等が入った袋や箱の中に入れてください。
 - 雨や水に濡らさないでください。
21. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
22. 火災のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ダンボールなどの紙類・座布団等の布類・畳・カーペット・ビニール等の上では充電しないでください。
 - 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
 - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
23. 充電器のバッテリー挿入部には充電用端子があります。金属片・木等の異物や水を入れないでください。
24. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
25. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。
26. 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。
 - セーフティー機構が働かず、けがの原因になります。

注意

1. ソーチェーンや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたりし、けがの原因となります。
2. 作業前にソーチェーンに摩耗・亀裂・破損がないか点検してください。
3. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。
4. 有効切断長以上の物を切断しないでください。(故障・破損の原因)
5. 使用しないときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。
6. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙のおそれがあります。
7. 殺虫剤などの薬品が本体についたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
8. フル充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
9. 充電器及びバッテリーが熱を持ったままでは正常に充電ができません。
 - 充電する前に、必ずバッテリー・充電器が十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数の充電を続けて行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、30分以上冷ましてから行ってください。
 - 使用直後のバッテリーは過熱状態になっていますので、充電を行う前に必ず十分な冷却時間を設けてください。
10. バッテリーの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)
11. 本体は常温(5℃～40℃)で使用してください。

注

1. 充電器・バッテリーパックについて

- 充電中、充電器やバッテリーはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
 - 新品や長期間充電されていなかったバッテリーは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
2. モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。

本製品について

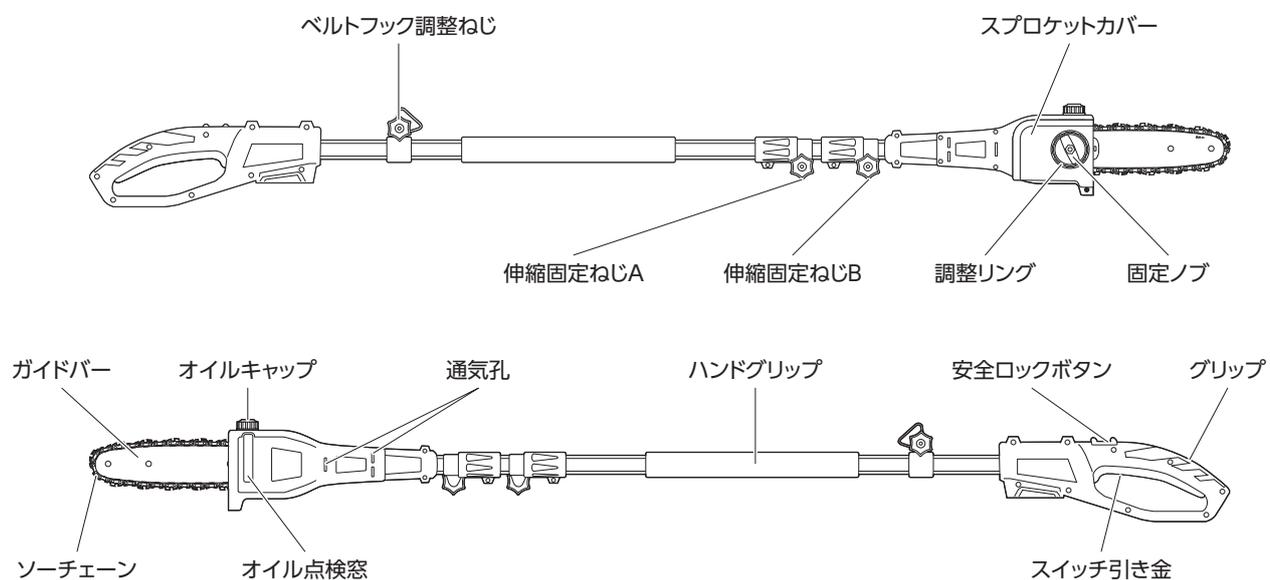
用途

警告

- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

◆高所の枝の切断

各部の名称



セット内容

要確認

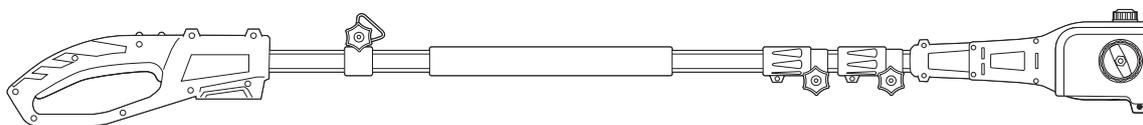
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

●付属品が全て揃っているか

●破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本体



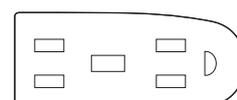
付属品



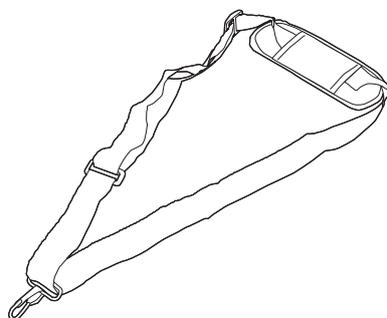
ガイドバー×1



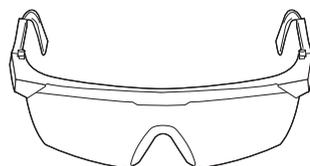
ソーチェーン×1



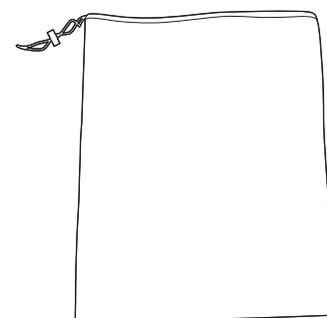
チェーンカバー×1



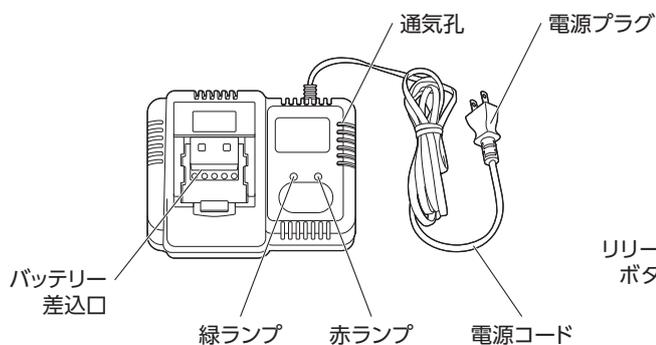
肩掛けベルト×1



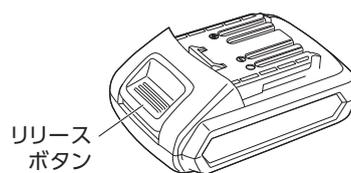
保護めがね×1



収納袋×1



18V専用充電器×1



18V専用
バッテリーパック×1



チェーンソーオイル
(約100ml) ×1

本製品について(続き)

仕様

●本体(CSE-180SLiA)

モーター電圧	DC18V
チェーンスピード	約4.0m/s
有効切断長	約175mm
オイルタンク容量	約100ml
1充電当たりの作業量(目安)	Φ75mm木材 約35回 ※1
サイズ	長さ: 約1620~2965mm ※2
	幅: 約93mm
	高さ: 約145mm
質量	約3.3kg(バッテリーパック含む)

※本製品は専用バッテリー(BP-1803LiG)以外使用できません。

※1 数値は目安ですのでバッテリーパックの充電状態や加工物の種類、ソーチェーンの切れ味などの条件により異なります。

※2 伸縮によって異なります。

付属ソーチェーン

●(91PX33E)

コマ数	33
ゲージ	.050"(1.3mm)
ピッチ	3/8"

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがあります。

また図と製品が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

●充電器(BC-1801LiG)

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
出力電圧	DC18V
充電時間	約1時間 ※3
コード長	約1.8m

※3 気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。充電完了時、充電器の赤ランプが点滅から点灯へ変わります。

●バッテリーパック(BP-1803LiG)

電池種類	リチウムイオン
電圧	18V
容量	2.0Ah

使用前の準備

充電方法

警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

注

- お買上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作すると作動するおそれがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にごみづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

バッテリーパックの取り外し・取付け方

●取付け

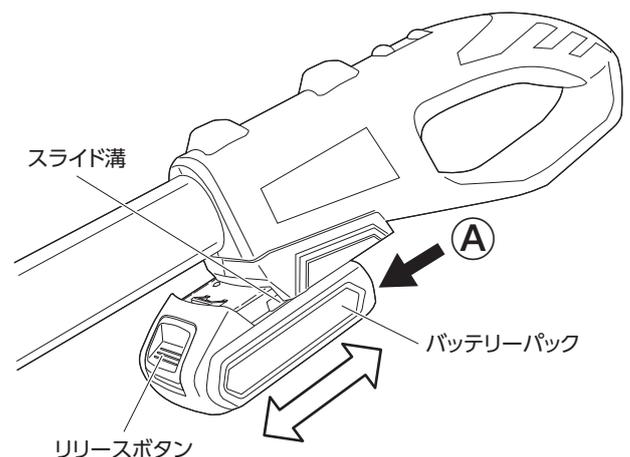
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。

※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図①面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。

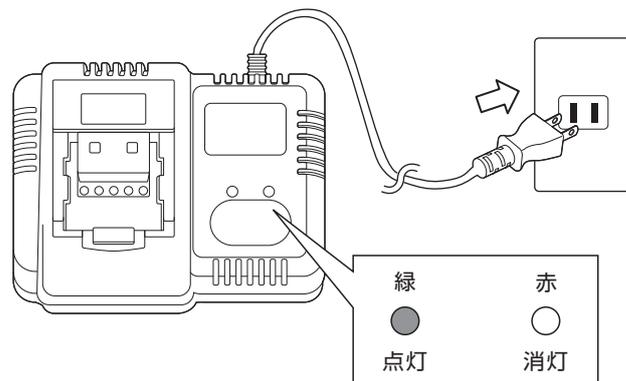


「カチッ」と音がするまで押し込む

使用前の準備(続き)

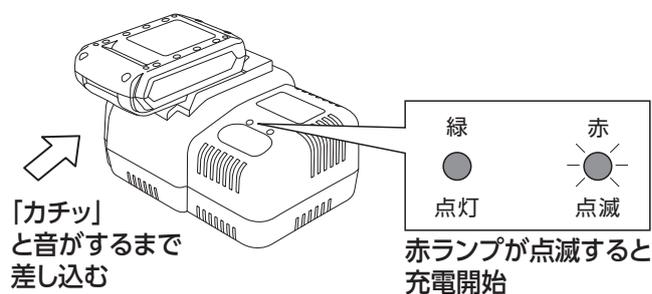
充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点灯することを確認してください。



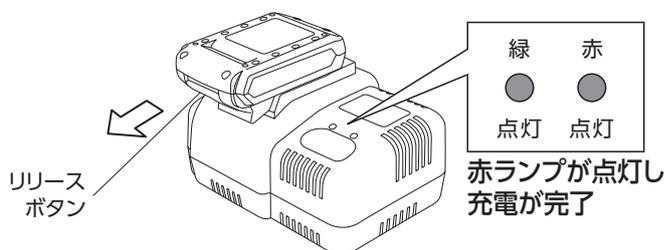
2. 本体への取付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、赤ランプが点滅します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は赤ランプは消灯したままです。

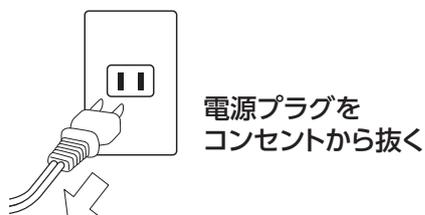


3. 約1時間で充電が完了すると、赤ランプが点灯します。充電が完了したら、リリースボタンを押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。

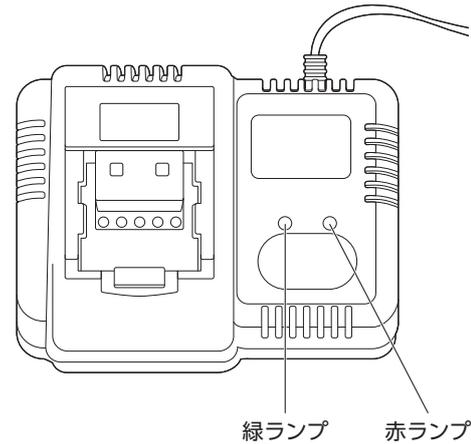
※充電中、充電完了時に関係なく、充電器が通電している間は緑ランプは常時点灯しています。



4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



充電器のランプ表示について



ランプ色	点滅状態	状態
緑	 点灯	通電中 ※点灯しない場合は故障のおそれがあります。
赤	 長点滅	充電中 (1秒間に約1回点滅)
	 点灯	充電完了
	 点滅しない	バッテリーパックがフル充電されている バッテリーパックの温度が高い ※使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため、充電することができません。
	 短点滅	異常終了 (1秒間に約3回点滅) ※バッテリーパック故障のおそれがあります。

⚠ 注意

赤ランプが点滅しない場合

- バッテリーパックがフル充電されています。
- バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

充電時間が短すぎる場合

- 充電時間が規定時間(約1時間)に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていたおそれがあります。バッテリーパックや充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。

充電時間が長すぎる場合

- 充電時間が1時間を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。直ちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合又は、バッテリーパック及び充電器の故障が考えられる場合は、直ちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

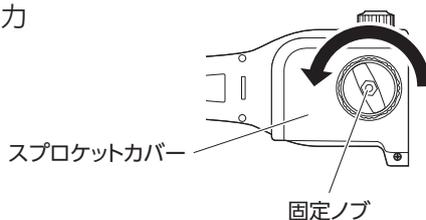
使用前の準備(続き)

ソーチェーンの取付け方

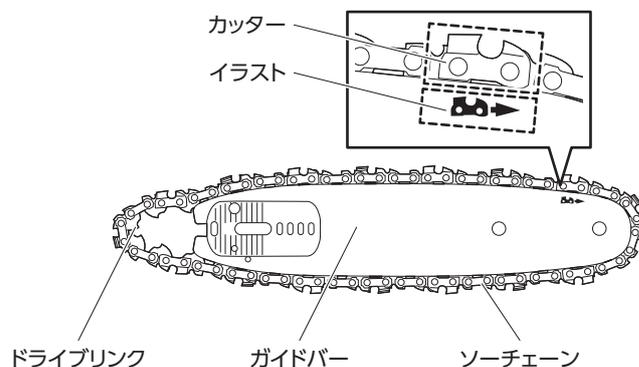
警告

- ソーチェーンを取扱うときは、必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外してください。
- ソーチェーン取り外し・取り付けのときは、必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
- ソーチェーンの回転方向を必ず確認し、取付け方向を十分に確認して正しく取り付けてください。

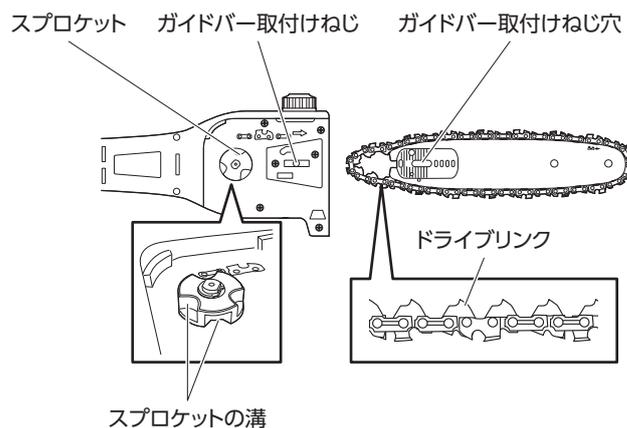
1. 固定ノブを左に回して固定ノブとスプロケットカバーを取り外してください。



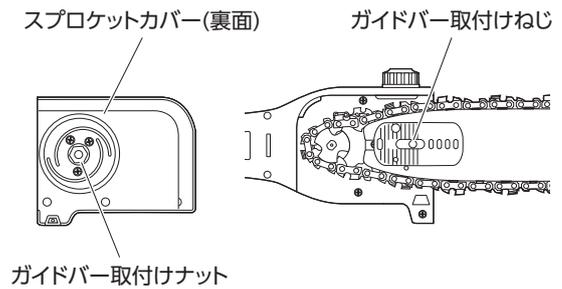
2. ガイドバーのイラストとカッターの向きが合っていることを確認してから取り付けてください。ガイドバーの先端からソーチェーンのドライブリンクをガイドバーの溝に入れて、反対側のソーチェーンをたるませてください。



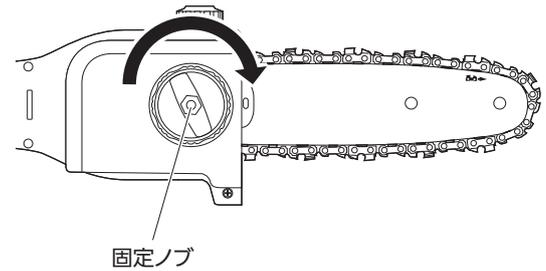
3. ガイドバー取付けねじにガイドバー取付けねじ穴を合わせて取り付け、スプロケットの溝にドライブリンクを掛けてください。ガイドバーを先端側へ引っ張って、ソーチェーンがたるまないようにしてください。



4. ガイドバーなどが外れないように押えながら、ガイドバー取付けナットとガイドバー取付けねじを合わせスプロケットカバーを本体に取り付けてください。



5. 固定ノブを右方向に回してしっかりと取り付けてください。



取り外し方

●必ずスイッチを切り、本体よりバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。取り付けの逆の要領で行ってください。

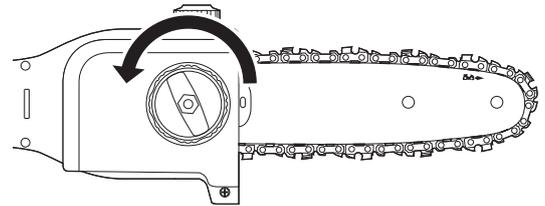
使用前の準備(続き)

ソーチェーンの調整

警告

- ソーチェーンを取り扱うときは、必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外してください。
- ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。
- 作業ごとに必ずソーチェーンの点検・調整をしてください。
- ソーチェーンの張りは適切にしてください。特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生しますので、こまめに張りを調整してください。

1. 固定ノブを左に1回転くらい回してゆるめてください。



2. 調整リングを回してソーチェーンの張りを調整します。

調整リング

ソーチェーン

右に回す(時計回り) → 張る

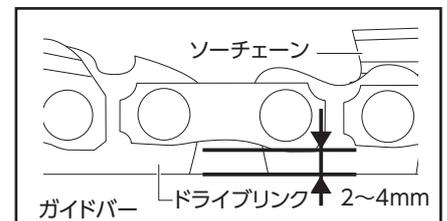
左に回す(反時計回り) → ゆるむ

※ソーチェーンの調整は、調整リングをソーチェーンが張る方向(右)に回して行ってください。張りすぎたときは、一度ソーチェーンをゆるめてから再度ソーチェーンを張りながら調整してください。

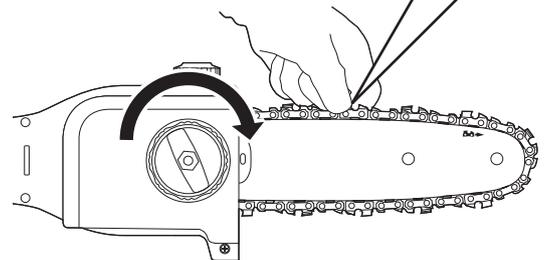
※ソーチェーンをゆるめ過ぎた場合、ソーチェーンのドライブリンクがガイドバーの溝から外れる場合があります。

外れた場合はドライブリンクをガイドバーの溝に入れてから張りを調整してください。

3. ソーチェーンの張り具合を確認します。ガイドバーの中央でソーチェーンを指で引き上げて確認します。(本体が浮かない程度の力) ガイドとソーチェーンの下端との間が2~4mm程度になるように調整してください。



4. 調整後、ソーチェーンを上を持ち上げながら、固定ノブを右に回してしっかりと締め付けてください。



チェーンソーオイルについて

警告

- ごみなどの異物の混入したチェーンソーオイルは使用しないでください。

注意

- 使用するごとに必ずチェーンソーオイルの量を確認してください。オイル切れやオイルの潤滑不良は故障、ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗の原因となります。

注

- オイルキャップはしっかり閉めてください。(オイル漏れ防止)

本製品はオイルタンクにチェーンソーオイルを入れずに出荷しています。使用する前に必ずチェーンソーオイルを入れてください。

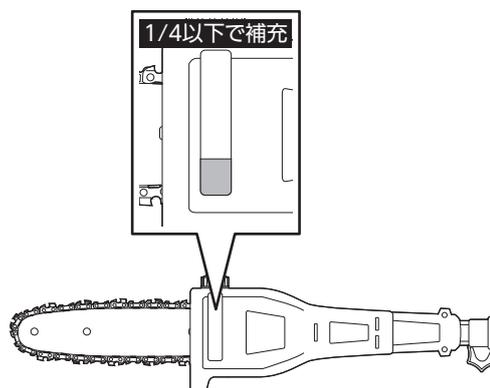
付属のチェーンソーオイルが無くなった場合は、市販のチェーンソーオイルを使用してください。

本製品は作動中にガイドバーの溝に自動的に注油されます。

チェーンソーオイル残量の確認

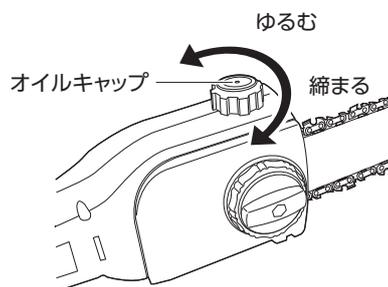
本体を平らな場所に置いた状態で、オイル点検窓でチェーンソーオイル残量を確認してください。

目安としてオイル点検窓から見える量が1/4以下になったら補充してください。



給油方法

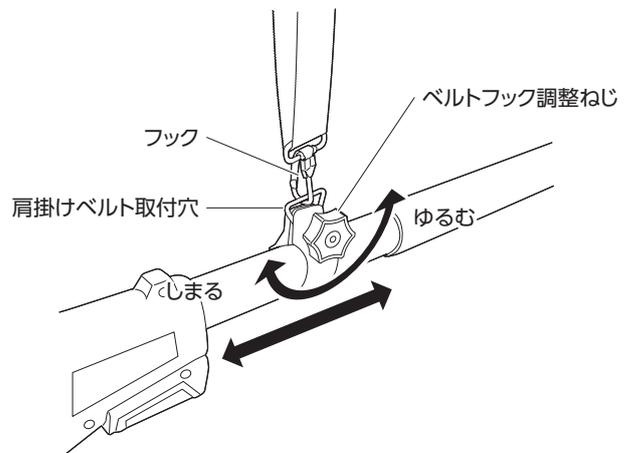
オイルキャップを左に回転させてキャップを外し、給油してください。給油後はキャップを右に回転させてオイルキャップを閉めてください。



使用前の準備(続き)

肩掛けベルトの取付け方

1. ベルトフック調整ねじをゆるめてベルトの取付け位置を調整してください。
 2. 取付位置を調整したらベルトフック調整ねじをしっかりと締めてください。
 3. 肩掛けベルト取付穴に肩掛けベルトのフックを取り付けてください。
- ※肩掛けベルトを使用することにより安定して作業することができます。



ポールの伸縮調整方法

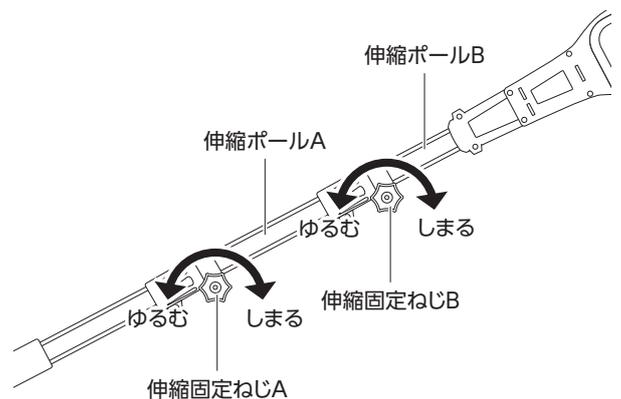
警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

注意

- 伸縮操作中ポールをねじったり無理に押ししたり引いたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ポールの伸縮は伸縮固定ねじを用いて固定・解除されます。伸縮固定ねじを固定しないで使用すると不意にポールが伸縮して、思わぬ事故につながります。注意してください。

1. ゆるむ方向へ伸縮固定ねじを回します。
2. 伸縮固定ねじが緩んだら伸縮ポールを引きます。
3. 固定したい位置でしめる方向へ伸縮固定ねじを回し、しっかりと締めます。



使い方

スイッチ引き金の操作

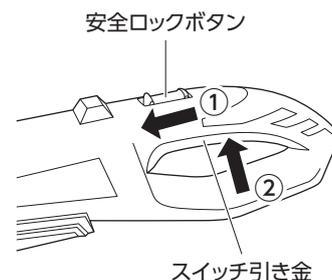
⚠ 警告

- 本体にバッテリーパックを挿入するときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。
- 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。
- 安全ロックボタンを前方にスライドしたときだけスイッチ引き金が引けることを確認してください。

○N →安全ロックボタンを前方にスライドしたまま ① スwitch引き金を引いてください。②

○OFF → スwitch引き金を戻します。

(※スウィッチ引き金が元の位置に戻っていることを確認してください。)



試運転

⚠ 警告

- 試運転のときも、作業と同じ服装や装備で行ってください。
- 調整をしてから試運転を行ってください。
- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- スウィッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などがあたっていないことを確認してください。

⚠ 注意

- オイルが飛散しますので、汚れても良い場所・服装で行ってください。

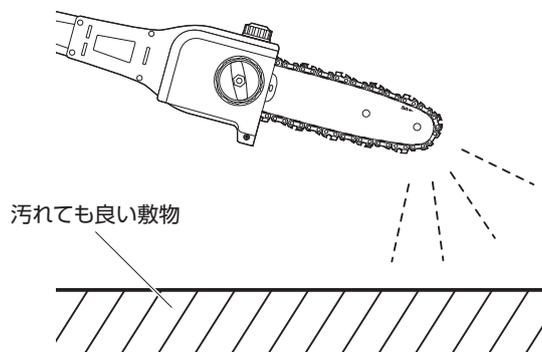
1.汚れても良い場所もしくは汚れても良い敷物を敷いてください。

2.本体を両手で確実に保持してスウィッチ引き金を引いてください。

3.ソーチェーンを敷物などに近づけて、ソーチェーンからオイルが飛散していることを確認してください。

※2~3分間回転させてもオイルが出ない場合は、チェーンソーオイルの吐出口に切りくずが溜まっていないか確認してください。(P.26「清掃」参照)

4.無負荷で3分以上回転させて、異常な振動やソーチェーンのぶれなどが無いことを確認してください。



使い方(続き)

切り方の基本

- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

⚠ 警告

- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。
- 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(キックバック(はね返り)の原因)
- 切り落とし寸前や切断中に、ソーチェーンやガイドバーが加工材に挟まれないように注意してください。また、加工物切断後の切り落とし材に注意してください。
- 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確認しておいてください。
- 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。

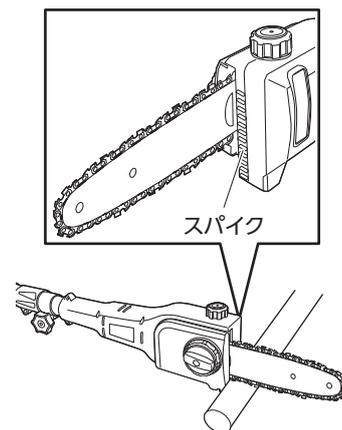
⚠ 注意

- 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとけが・事故の原因になります。(破損・故障の原因)

正しい使い方ができるように練習してください。数本切るとうまくできます。

1. 本体を両手で確実に保持して加工材などに触れていないことを確認してスイッチ引き金を引いてください。
2. 回転が安定したら、本体のスパイクを加工材につけて、ガイドバーの根元をゆっくり加工材にあてて切断します。

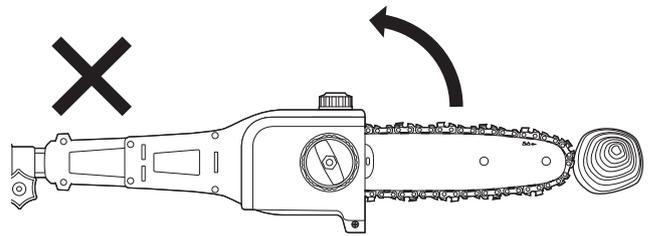
※先端切りは、本体がはね上がり危険です。必ず根元の部分で切断してください。



■下記項目は起きると大変危険な現象ですので、作業方法を守って正しく使用してください。

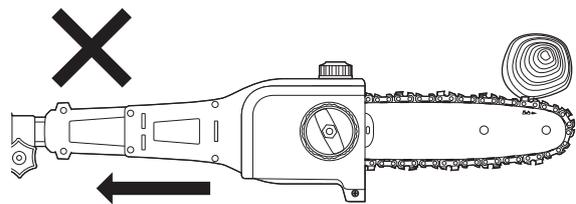
●キックバック(はね返り)

ガイドバー先端に硬い物があたったり挟まったりしたときに、本体がはね返ること。



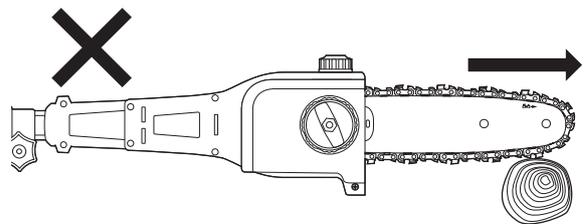
●プッシュバック

刃の上部に硬い物があたったり挟まったりすると、本体が作業者の方向に強く押し付けるように動くこと。



●プルイン

刃の下部に硬い物があたったり挟まったりすると、機械が前方に飛び出すように動くこと。



【キックバック・プッシュバック・プルインを避けるには】

- 必ず回転が安定してから切り始め、スイッチを切らずに最後まで切る。
- ソーチェーンが摩耗したり、ゆるんだ状態で使用しない。
- スパイクを木にあててガイドバーの根元で切り始める。

■保護機能について

ソーチェーンが枝などに挟まってモーターが動かない場合など、モーター・バッテリーを保護するため自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

復旧作業手順

- ①スイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜き取る。
- ②ソーチェーンが枝などに挟まっている場合は枝からソーチェーンを取り外し、破損がないか確認する。
◇注◇ 必ず保護手袋を着用して行ってください。
- ③バッテリーパックを本体に挿入して、動作を確認する。

※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お手入れ

警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、作業を中止してお買い求めの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

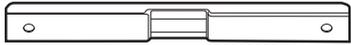
ソーチェーンの目立てについて

警告

- ソーチェーンの目立ては正しく行ってください。
- 目立てはバランスよく行ってください。不均一な場合、ソーチェーンの破断や能力低下の原因になり、重大な事故につながります。

注

- チェーンソーの目立てに必要な道具はセット内容に含まれておりません。市販の物をお買い求めください。

目立てに必要な道具	あると便利な道具
 チェーンソーヤスリ4.0mm	 ヤスリホルダー4.0mm 5/32in用
 平ヤスリ	 デプスゲージジョイント 0.025in用

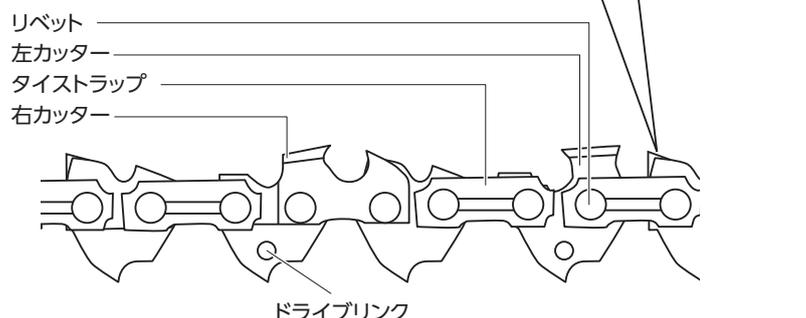
ソーチェーンは常に切れ味の良い状態を保ってください。切れ味が悪くなってくると大きい木片がほとんど出ずに細かい切りくずだけが出るようになります。切れ味がよくない状態で使用した場合、本体の寿命低下の原因になります。切りくずの細かさや食い込みの悪さを感じたら目立てを行ってください。

目立てをする前の確認

目立てをする前にソーチェーンの点検を行ってください。

- ドライブリンクなどが曲がっていないか。また、破損していないか。
- カッターなどが破損していないか。
- リベットがゆるんだり、破損していないか。

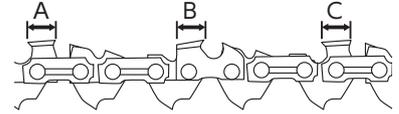
上記項目にあてはまる場合は、
すぐに新しいソーチェーンに
交換してください。



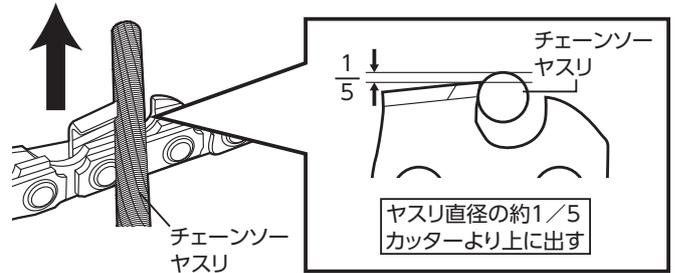
カッターの目立て方法

⚠ 注意

- それぞれのカッターは刃長を同じにしてください。
(A=B=C)
- カッター刃長が新品の半分になったらソーチェーンの交換時期です。



- 1.ソーチェーンの張りを適正に調整してください。
- 2.チェーンソー本体をしっかりと固定してください。
- 3.刃の角度をそろえて目立てをしてください。

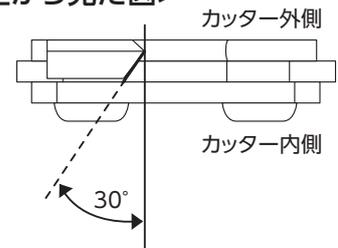


- チェーンソーヤスリ(丸)をカッターの内側から外側へ向けて使用してください。
2~3回前方に押し研いでください。

※ソーチェーンを手で送るときは、手袋をして十分注意してください。

- まず、左右のカッターの片方のみを目立てをしてから、残りのもう一方の目立てをしてください。

<上から見た図>



<横から見た図>



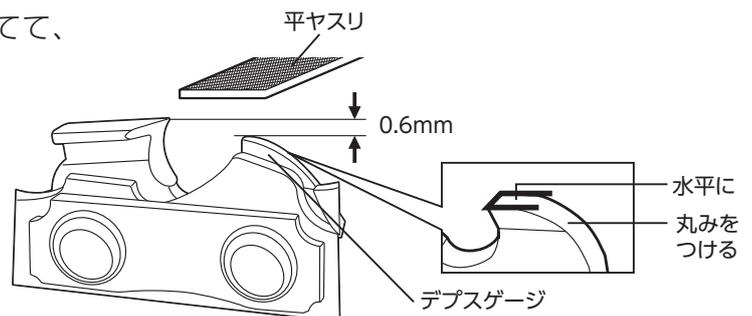
カッターのデプスゲージ調整方法

⚠ 警告

- デプスゲージの寸法が長くなりすぎるとソーチェーンが破断し、重大事故の原因になります。

デプスゲージの調整はカッターの目立て3回につき1回程度の割合で調整してください。

- 市販の平ヤスリをデプスゲージに水平にあてて、右図のように調整してください。



お手入れ(続き)

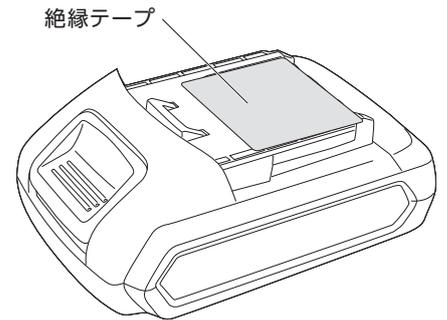
お手入れと保管方法

■バッテリーパック・充電器について

⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。
使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。
直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- 約300回の充放電ができます。
- フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。



本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のごみと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



■本体について

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

定期点検

- 使用する前にひび・割れ・変形等の異常がないか点検してください。
- ソーチェーンの張り・刃先の状態が適正か確認してください。ソーチェーンは消耗品です。破損や摩耗により交換時期になった物は新しい物に交換してください。
- 各部取付けねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もしゆるんでいるねじがあれば、しっかりと締め直してください。

清 掃

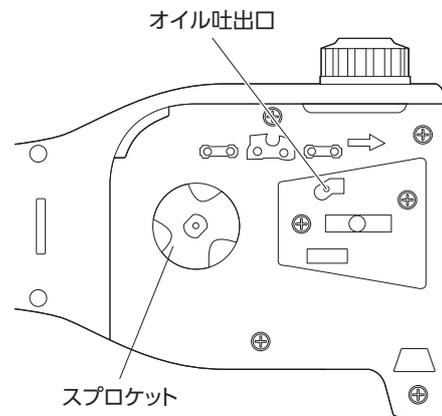
⚠ 注意

- 絶対に本製品を水洗いしないでください。
- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(破損・故障の原因)

- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作動部周辺の各部に付着した切りくずなどはきれいに取り除いてください。(故障・作動不良の原因)

■スプロケットカバー内の清掃

使用後はスプロケットカバー・ソーチェーン・ガイドバー等一式を外し、(P15・16参照)スプロケットやオイル吐出口の周辺を清掃してください。また、ソーチェーン・ガイドバーに付着した切りくずも清掃してください。



⚠ 警告

- 保管するときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。

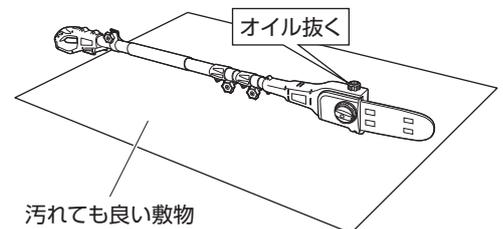
⚠ 注意

- 本体を立てて保管しないでください。(故障の原因)
- 保管するときは本体を縮めた状態にしてください。(故障の原因)

注

- 本製品は構造上チェーンソーオイルが漏れます。汚れても良い物を下に敷いて保管してください。

- 1.保管前は、ソーチェーン・ガイドバーのサビを防止するために無負荷運転させてください。
ソーチェーンとガイドバーに十分チェーンソーオイルを行きわたらせてから、バッテリーパックを取り外し、チェーンカバーを取り付けてください。
※無負荷運転をするときも必ず両手で保持してください。
- 2.オイルタンク内のオイルを抜いて、オイルで汚れても良い敷物を下に敷いて保管してください。

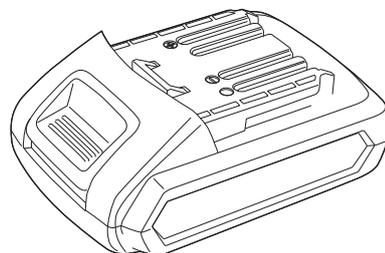


お買上げの後に

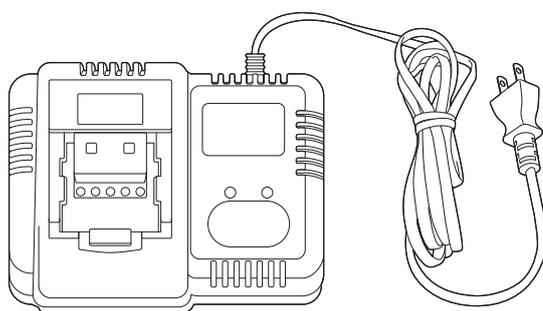
別売品のご紹介

●本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」より
お買い求めください。ご注文のときは、下記の品名・型式・JANをお伝えください。

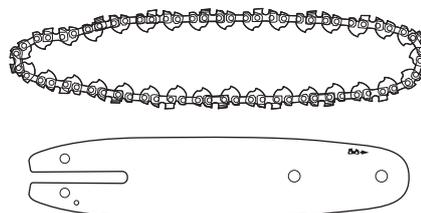
品名	18V専用 バッテリーパック
型式	BP-1803LiG
JANコード	4907052 541726



品名	18V専用 充電器
型式	BC-1801LiG
JANコード	4907052 541382



品名	CSE-180SLiA用 ソーチェーン・ガイドバーセット
型式	—
JANコード	4907052 542389



保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 18V充電式伸縮ポールチェーンソー		お買上げ日	年 月 日
型式	CSE-180SLiA	JAN コード	4907052 542372	保証期間
				お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。			

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。*
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

*修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祝日及び弊社休日を除く)



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。